

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る事業検証（令和4年度）

資料2

田原本町第2期まち・ひと・しごと創生推進事業

対象事業・概要	総合戦略の位置づけ	寄附企業名 寄附額（円）	事業費 （円）	数値目標	申請時 （R4年 5月）	目標値 （R4年度）	目標値 （R5年度）	目標値 （R6年度）	事業評価 （進捗状況・事業 効果）	R5年度以降の方 針	担当課
						実績値 （R4年度）	実績値 （R5年度）	実績値 （R6年度）			
●ヘルスケアプロジェクト事業 高齢になっても地域で元気に暮らせる社会を実現するために、「健幸＝健康で幸せ（身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れること）」づくりを支援する「スマートウェルネスシティ」の理念のもと、次の事業を実施する。 ①ウォーキングなど日常における健康づくりへの努力や成果に対して、地域の商品券などに交換することができる「ポイント」を付与する「健幸ポイント事業」を実施。 ②ICTを活用し、個人の健康状態に応じた安全かつ効果的な運動プログラムを実施し、健康増進や生活習慣病等の予防、改善・重症化予防を目標とする「健幸運動教室事業」を実施。	基本目標4 暮らしを楽しむことができる「安心・安全まちづくり戦略」	合同会社ラビッツ 100,000	43,633,926	65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない人の割合（%）	84.5	83	82	82	・1,830名の参加（20歳以上の町民） ・80歳以上の参加者が全体の12.8% ・健康アンバサダーの養成人数278名 ・新規参加者平均歩数：5,178歩 → 6,335歩（新規参加者事業開始3か月後） ・運動不十分層のうち推奨歩数達成もしくは1,500歩以上増加した者の割合：42.6%	イベント（バーチャルウォーキング・ノルディックウォーキング・ウォーキング講習会など）の実施や効果的な広報（広報紙・ホームページ・LINE・フェイスブックなど）を実施する。	長寿介護課
						84.7	—	—			
●第2回奈良田原本流鏝馬まつり事業 町の観光振興及び地域の活性化を図るため、田原本町流鏝馬実行委員会に対し、奈良田原本流鏝馬まつりの実施に関する事業に要する経費について、補助金を交付する。	基本目標2 つながりを築き新たな人の流れを創る「つながりづくり戦略」	・アスカ美装株式会社 ・大洋ナット工業株式会社 ・天理総合運輸株式会社 ・株式会社大和精密製作所 ・株式会社天平庵 ・社会保険労務士法人HOWA 労務オフィス ・株式会社リード ・他1社 3,750,000	6,750,000	来訪者数（人）	362,355	445,000	445,000	445,000	・11月27日に令和四年奈良田原本流鏝馬まつりを実施。 ・3年ぶりの開催であり、13,000人もの来場者があった（主催者発表）。また、町商工会の協力で十六市を同時開催し、来場者に向けて町産業をPRすることができた。	実行委員会と連携し、適切な時期での実施を図る。	地域産業推進課
						500,778	—	—			
●探究型教育事業 主体的・対話的で深い学びを実践するために、中学生を対象とした探究学習プログラムを実施する。	基本目標3 結婚・出産・子育てをまち全体で支える「子育て環境づくり戦略」	株式会社J E C C 750,000	760,000	年少人口（人）	3,724	3,662	3,607	3,528	令和4年度に「主体的・対話的で深い学び」を実践するために必要なスキルやマインドを理解し、授業改善に繋げることを目的として北中学校の教員を対象に研修を実施した。また、「主体的・対話的で深い学び」を実践するために、令和5年度から北中学校の1年生を対象とした探究学習プログラムの導入を検討した。	令和5年度より北中学校1年生に生徒自ら課題を発見し、その解決策を探究するプログラムを取り入れていく。全9回のプログラムを実施することで、生徒は話し合いの方法やチームで意見を言い合って新しいアイデアをつくりあげる方法、相手に企画を伝える方法を学んでいく。	教育総務課
						3,707	—	—			